

覗いて
みよう!

ティーンズ新着コーナー



どんなコーナー?

新しく図書館に入る本の中で、中高生におすすめの本を選び
ティーンズコーナーへ入れています。

どこにあるの?

ティーンズコーナーの書棚の上に
本の表紙が見えるように置いています。

新着本リストはいつでも見られるよう
ファイルにまとめてあります。



2023.7 発行
京都市右京中央図書館 <https://www2.kyotocitylib.jp>
〒616-8104 京都市右京区太秦下刑部町12番地
☎ 075 (871) 5336
休館日: 火曜日 年末年始
開館時間: 平 日...午前9時30分~午後8時
土 日 祝...午前9時30分~午後5時
(7・8月の土曜日は午後7時まで)



パスワード登録が
あれば、
マイライブラリから
予約できますよ♪

Teen's Info

ティーンズコーナー情報紙
年4回発行の季刊紙です。

2023夏 vol.29

(公財)京都市生涯学習振興財団
Ukyo Central Library
京都市右京中央図書館

UC
Lib

その名は、 主人公

新しく入った本から、本の主人公を紹介します。

書影は、「版元ドットコム」ほか、使用可能な画像です。



「夏に飛行場跡地で花火をする」と、サマーゴーストが現れる「うわさの真偽を確かめるため」とある掲示板で出会った三人がサマーゴーストへ会いに行くこと。生きる苦しみと生きられなれい苦しみ、相反する感情に触れ、苦悩する少年少女のひと夏のお話。

『シタマチ・レイクサイド・ロード』
濱野 京子／作 ポプラ社



「夏に飛行場跡地で花火をする」と、サマーゴーストが現れる「うわさの真偽を確かめるため」とある掲示板で出会った三人がサマーゴーストへ会いに行くこと。生きる苦しみと生きられなれい苦しみ、相反する感情に触れ、苦悩する少年少女のひと夏のお話。

『怪人デスマーチの退転』
西尾 維新／著 講談社



「夏に飛行場跡地で花火をする」と、サマーゴーストが現れる「うわさの真偽を確かめるため」とある掲示板で出会った三人がサマーゴーストへ会いに行くこと。生きる苦しみと生きられなれい苦しみ、相反する感情に触れ、苦悩する少年少女のひと夏のお話。

『スクラッチ』
歌代 朔／作 あかね書房

ティーンズコーナー〈展示〉7・8月のテーマ

【おしらせ】
右京中央図書館に、京都が舞台のマンガ・小説コーナーができました！
ぜひ足を運んでみてね♪

- その他にも・・・etc
- 『つきのふね』
森 絵都／著 角川書店
 - 『この気持ちもいつか忘れる』
住野 よる／著 新潮社
 - 『青空と逃げる』
辻村 深月／著 中央公論新社
 - 『「空気」を読んでも従わない』
鴻上 尚史／著 岩波書店
 - 『君が夏を走らせる』
瀬尾 まいこ／著 新潮社



高校生限定のマッチングアプリ「オルタネット」が親しまれる東京で、高校生の蓉、凧津、尚志ら三人の物語が交差する。人工知能を導入したオルタネット。性格等の相性からマッチングするサービスは正しいのか？揺れる少女たちの心を描く。

『オルタネット』
加藤 シゲアキ／著
新潮社



『サマーゴースト』
Iou draw／原案
Z-1／小説
集英社

本メスオス書司 & 図書題課

7・8月の展示から司書おすすめの本を2冊載せています。
ごとの夏はまったくと読書でもいかがですか？
(1)